

平成27年6月9日
国土交通省
磐城国道事務所

一般国道115号 相馬福島道路 相馬西道路
「塩手山トンネル工事安全祈願祭」のお知らせ
～相馬福島道路で最長のトンネル掘削に着手～

相馬福島道路の相馬西道路は復興のリーディングプロジェクト（復興支援道路）として位置づけられ平成30年度の開通に向けて工事を進めております。
この度、相馬福島道路で最長（1,801m）、相馬西道路としては最後のトンネル工事となる「塩手山トンネル（仮称）」が着工の運びとなりました。
つきましては、被災地の一日も早い復興と工事の安全を祈念して、安全祈願祭を執り行うこととなりましたのでお知らせ致します。

- 日時：平成27年6月12日（金）11：00～
- 場所：福島県相馬市山上字横川 地内【別添図参照】
塩手山トンネル福島側坑口
- 主催：（施工者）清水建設株式会社 東北支店
- 式典内容：
 - ・神事
 - ・施主挨拶（国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所長）
 - ・来賓挨拶（相馬市長）
 - ・施工者謝辞（清水建設株式会社 東北支店 常務執行役員支店長）

※発表記者會等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課、
南相馬市役所記者クラブ

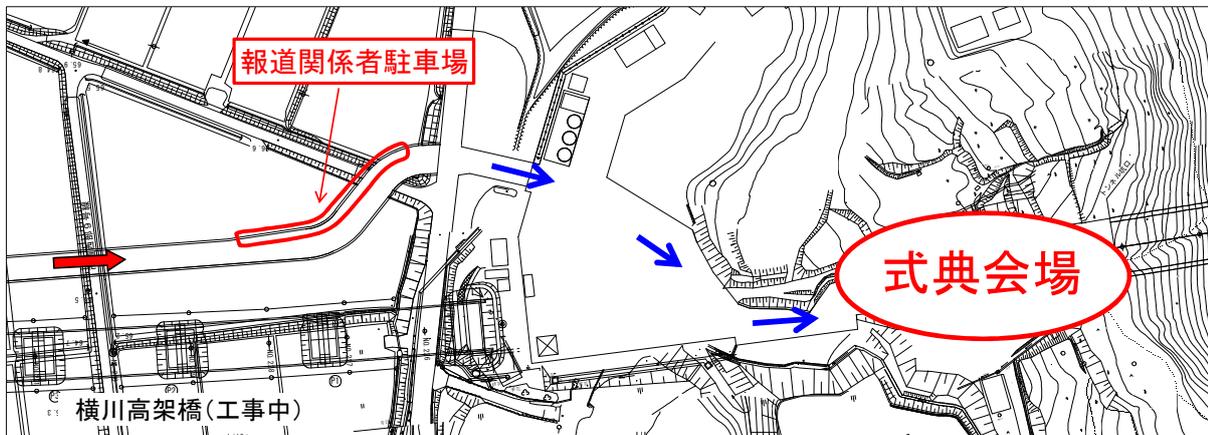
問い合わせ先	
【事業に関するお問い合わせ】 国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所 0246-23-2211（代表） 副所長 千葉 富彦（内線204） 工務課長 岩渕 誠（内線411）	【式典や施工内容に関するお問い合わせ】 清水建設株式会社 東北支店 塩手山トンネル作業所 電話 0244-32-1015 所長 富澤 大

【会場案内図】



©2015 Google, ZENRIN

【詳細案内】

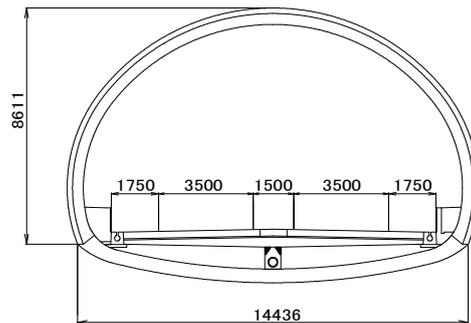


《塩手山トンネルの概要》

延長：1,801m

幅員：12.0m (1.75+3.5+1.5+3.5+1.75)

車線数：2車線



【復興支援道路】 一般国道115号 相馬福島道路の概要

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの自動車専用道路(無料)であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。



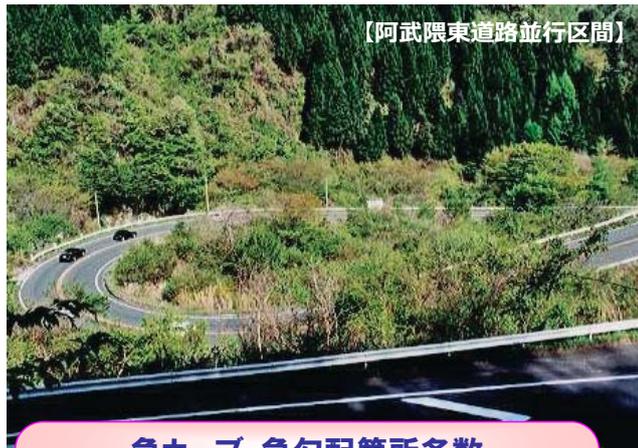
国道115号 相馬～福島間の現状の課題



大型車同士のすれ違いが困難



緊急車両の走行に支障



急カーブ・急勾配箇所多数



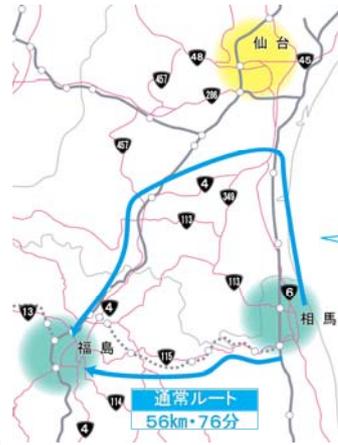
沿線住民の安全な生活に支障

メリット① 通勤時間が大幅に短縮 福島⇔相馬間が身近に！

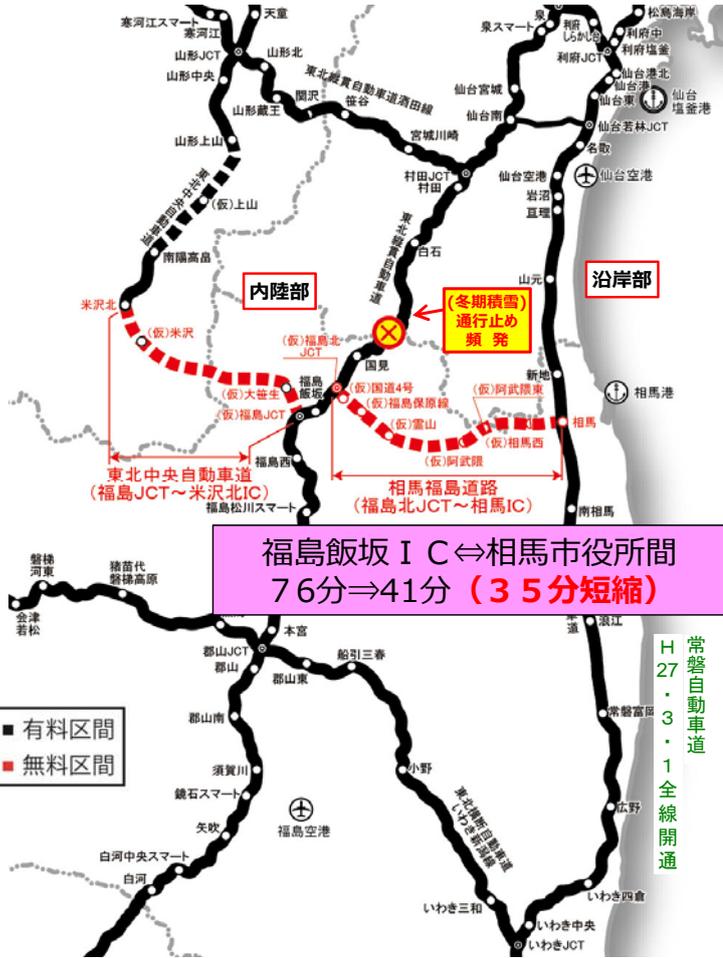
はしご状の高速道路ネットワークを形成し、効率的な交通経路の選択が可能に

現道115号を利用した原材料輸送における課題

・相双地方の企業は、内陸・関東方面へ輸送する時、冬期道路状況等により仙台経由で輸送している
⇒大幅な迂回損失が発生



資料：H22道路交通センサスピーク時旅行速度時間価値原単位はH20年価格



メリット② 悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保

▼相馬市～福島市間の緊急輸送道路は国道115号のみ



- 緊急輸送道路（第一次確保路線）
- 防災上の対策が必要な箇所（26箇所）
- 通行止リスク箇所
- 津波浸水被害エリア

国道115号は、災害等による通行止めが頻発（通行止14回/15年）

※H11～H25

▼落石等により寸断された国道 国道115号相馬市山上地区（H18年6月）

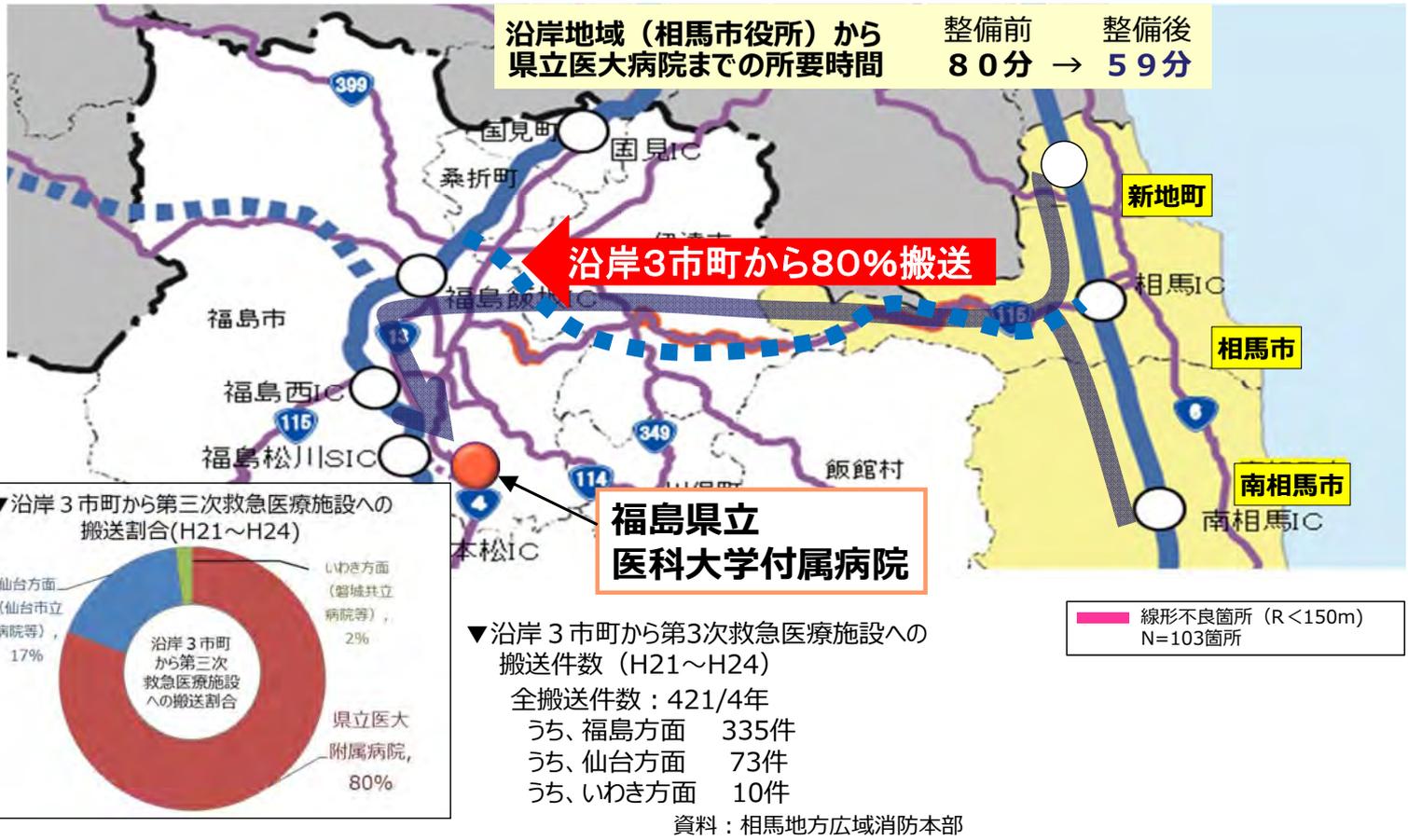


▼豪雪により寸断された国道（伊達市霊山町石田地内（H26年2月）全止め3日間）



メリット③ 救急医療の支援

急カーブや急勾配の回避により患者への負担が軽減され、安心・安全な救急医療を支援



メリット④ 地域経済を支援

相馬港を活用した輸送効率化を図り、企業活動の活性化を支援

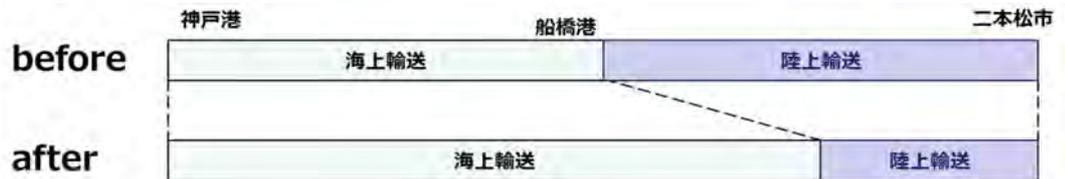
《輸送コスト削減の事例》

鑄造用並びに製鋼用鉄源を扱う二本松市のI社は、銑鉄の輸送にあたって相馬港を活用し、輸送費の安い海上輸送をメインの輸送方法に切り替えることで、大幅なコストダウンを実現

2,000円/t
のコスト削減



輸送方法の切り替えイメージ



相馬港